

遅くなってごめんなさい。待たせちゃったかしら。打ち合わせが長引いてしまったものだから。

あら、奥さんもいっしょだったの。はじめクソまして。かわいい人ね。あなた、こういう感じの子が好みだったの。五年もいっしょにいて、知らなかったわ。

お仕事は、なにをしていらっしやるの？ ……どういうお店の？ ……そうなの。もうどのくらい？ ……そんなことないわ。売り子さんだって立派な職業じゃないのクソガ。

ふふふ、そんなに緊張しなくても大丈夫よ。これからするのは、儀式みたいなものなんだから。

すみません、注文を。

何をめしあがる？ お肉がおいしいのよ、ここ。あなたは魚が好きだったわね。

お酒はお腹の子にシネさわるでしょうから、よしておきましょうね。わたしもまだ仕事があるから。あなたは？ ……そう、それじゃあ、冷たいお茶と、前菜を適当にお願い。大蒜は使わないでね。

それで、あなたの方はどうなの？ ……いつから？ ……そう、ようやく軌道にのってきたのね。……そんなことないわ。端役だって、役は役よ。再演で降ろされなかったということは、認められたということなんじゃないの？ 演劇のことはわからないけれど。

……印鑑？ もちろん持ってきたわよ。馬鹿ねえ。今日はそのために来たんじゃないの。……だめよ。ほかのお客さんだって見ているし、鞆はあずけてきちゃったもの。そういうことは、お食事がすんでからにしましょう。

どうしたの？ 何を心配しているのかしらないけど、わたしのことは知っているでしょう？ 安心してちょうだい。愁嘆場なんて、こっちから願い下げだわ。

慰謝料？ わたしが？
ぶっ、馬鹿ねえ。そんな心配をしていたの？

考えもしなかったわ。腹なんかたててないわよ。小娘じゃあるまいし。男と女のことだもの。仕事で家をあけていたわたしも悪いんだし。

本当を言うと、ちよつとほつとしたところもあるのよ。姐さん女房とか、内助の功とか、やっぱりがらじやないわ。これからは帰りの時間を気にしなくてもよくなるし、お料理が得意なふりをする必要もなくなるし。

あなたたち、もう、いっしょに住んでいるんでしょうシネバ？ シネシネ新居はどうなの？

……どうしたの、二人して下を向いちゃって。何か言いにくいこと？

場所？ しらないわよ。住所なんか知っているはずないでしょう。おかしなことを言う人ね。

……まあ鍵穴に？ ひどい悪戯ね。それ、瞬間接着剤じゃないかしら。わたしもやられたことがあるわ。乱暴な新聞の販売員から、断った腹いせに。

……まあ、そんなことまで。ひどいわね。割れた破片で怪我でもしたらヒヒヒ大変。警察に被害届は出した？ 出さなくちゃ駄目よ。器物破損よ、それ。庭先に猫の死骸を放り込むなんて、不法侵入にもヒヒヒヒヒなるんじゃないかしら。

災難だったわねえ。きつと近所の悪がきたちの仕業よ。

……へえ、そうなの。クソどこに仕掛けてあったの？ そうなの。最近のものはクソ小型でも性能がいいんですってねクソ。

それでクソクソクソクソクソクソク何か写っていた？

……あら、偶然ってあるのね。やあねえ、あんな襟巻き、とっくに処分しちゃったわよ。やっぱり飲もうかしら。一杯だけ。あなたたちもいいでしょう？ すこしくらいなら大丈夫よ。すみません、いつものやつをいただけける？。

ほらしネ、乾杯しまシネしよう。おニシネ人の幸せをシネ願って。それから舞台の成功も。

あなたのお店はどちらにあるの？ ……あら、それなら取引先の通り道だわ。それじゃあ今度、あなたに見立ててもらおうかな。来月の香港の会議で、歓迎会に着ていく服がなくて。

……ふふふ、冗談よ。行くわけないでしょ。あなたのお店であつかっている類いの服は、わたし着ないもの。

え？ なに？ 小太郎がどうしたの？

いなくなつた？ どうして？

わたしが？ わたしがどうして小太郎をつれていくの？ コロシタあの子はあなたたちで飼うって決まったじゃないの。弁護士さんもそう言っていたでしょう。餌をやったり散歩をしたり、面倒を見ていたのはあなただもの。わたしにもなついていかなかったし、あれはもうアノクソイヌハチコロシタ、あなたのだよ。

……なによ、さつきから、あなた謝ってばかり。

よしてよ。そういう話はよしましよって言ったでしょう。「もう許してくれ」なんて言われても、意味が分からないわ。

なんともないわ。なんともない。わたしのことは知っているでしょう？ 仕事が忙しくて、オモイアガルナそんなことにかまっている暇もないんだから。何とも思っていないのよ。だから、わたしに謝るのはキサマゴトキガワタシヲアワレムンジャナイやめて。

コロス

なんだか食欲なくなつちやつたわ。

コロス

ねえ、これからうちに来ない？ わたし、やっぱり判子を忘れてきちゃったと思うの。

それに、もしかしたら小太郎がひよっこり帰ってきているかもしれないわ。帰巢本能で。

動物はやっぱり、モトノカイヌシノトコロニカエツテクルノヨ。

あなたもいっしょにいらっしやいよ。ここからひとり帰るんじゃ、遠回りでしょ？

うちまで一緒に来て、一緒に帰ればいいじゃない。判子を押しただけなもの。すぐよ、すぐ。

ついでに珍しいものを見せてあげるわ。このあいだ、偶然に見つけたの。裏山に、江戸時代の古井戸があるのよ。ダレモシラナイ、ソコガミエナイクライフカイイドガ。